

いわき震災伝承みらい館 連続講話

大震災

15

年目の

証言

東日本大震災から15年が経過し、ようやく取り戻した平穏な日常の中で、あらためて、あの時自分とは違う仕事や立場の人は、何を考え、どう行動したのだろうと気になることはありませんか。

当館では、被災後15年目の特別企画として、複数回にわたり、様々なジャンルの方々を迎え、それぞれの震災体験をお話いただく連続講話を実施します。

ぜひ、お気軽にご聴講ください。

9月

13日(日)

消防本部警防課

阿部 徹 氏

『東日本大震災における消防活動』

～緊急消防援助隊静岡県隊と
ともに見た被災地豊間・薄磯～



10月

10日(土)

元東京電力社員

國分 信一 氏

『津波と原子力災害』

～その時の私の避難体験～



10月

18日(日)

元 勿来支所長

小宅 幸一 氏

『勿来地区の被災と行政の対応』

～広域都市の利点と限界～



11月

15日(日)

元いわき市民コミュニティ放送

局長 安部 正明 氏

『あの日、ラジオは何を伝えたのか』

～東日本大震災
現場からの記録と教訓～



12月

20日(日)

福島地域通訳案内士

大谷 留美子 氏

『外国人旅行者の目を通した震災』

～南相馬での被災体験と
外国人通訳として感じたこと～

場 所

いわき震災伝承みらい館 多目的学習室

時 間

各回とも 10:30 ~ 11:30

聴講料等

無料(事前予約不要 / 入館料無料)

【お問合せ】 いわき震災伝承みらい館

〒970-0229 福島県いわき市薄磯3-11 ☎: 0246-38-4894

● 開館時間 9:00 ~ 17:00 (最終入館 16:30)

● 休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)



みらい館HP

